滋賀県立守山養護学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

本校は、滋賀県立総合病院　こども棟に入院している小学生・中学生が在籍し、学ぶ学校です。昭和63年4月に、滋賀県立小児保健医療センター開設に合わせて開校し、たくさんの小学生・中学生が、一人ひとりの病状等に応じた学び方で学んできました。令和7年1月に、県立病院の統合により病院名が変わりましたが、学校はこれまでどおりです。

病院と共にある学校は、医療の進歩や病院の経営改革に伴い、時には、変革が必要となります。一方で、変わってはいけないこともあります。私たち教職員は、病弱教育校としての不易と流行について熟考し、子どもたち一人ひとりをみる力を高め、子どもたちの安全・安心を守り、関係者の皆様と連携して最善の教育活動を行っていけるように精いっぱい努めてまいります。

保護者・ご家族の皆様をはじめ、病院、地元の学校、学校運営協議会等の皆様のご理解、ご支援に感謝申しあげます。引き続き、お力添えをいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

◆児童生徒のみなさんへ◆

進級おめでとうございます。

みなさんに、2つの願いを伝えます。

1つめ

知ること　や　わかること　の
楽しさ　や　おもしろさ　を　実感しよう。
「もっとやってみよう」「もっと知りたい」という気持ちが　わいてくると思います。

気分がすぐれない時や調子がよくない時があっても、**楽しみや喜びが元気のもと**になると思います。

2つめ

知ったことやわかったことを使って、考えたり行動したりすることにチャレンジしよう。

「**なぜ**こう考えたのか」「**なぜ**こうしてみるのか」という**理由**が大事です。

理由があれば、うまくいかなくても、次はどうしたらいいかを考えることができます。

◆ご家族の皆様へ◆

お子様の進級おめでとうございます。

お子様の体調のこと、人との関わりのこと、勉強のことなど、ご心配なことがございましたら、ご遠慮なく、学校教職員にご相談ください。病院や地元の学校等の方々と連携していきます。

よろしくお願いいたします。

◆病気治療中のみなさん
・ご家族の皆様へ◆

病気の治療の状況は、一人ひとり違います。通院の場合も入院の場合もあります。入院する病院や期間等により、転校する場合もあれば、転校しない場合もあります。

守山養護学校は、病気とつきあいながら学び続けるみなさん、ご家族、学校の先生方をサポートする役割を担っています。お知りになりたいことやご心配なことがありましたら、ご連絡ください。

一緒に考えていきましょう。

令和7年4月
滋賀県立守山養護学校長　福井　亜由美